

経001	項目名	制度融資資金	
予算書項目	中小企業金融対策費	ページ	31
年度	H28		
会計名	一般会計		
款	商工費		
項	商工費		
目	商工業振興費		
(単位:千円)			
補正前額	7,395,323		
要求額	1,200,268		
総務部長段階査定額	1,200,268	その他財源の内訳	
市長段階査定額	1,200,268	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		雑収入	1,200,268
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	1,200,268		
一般財源	0		
計	1,200,268		
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】 商業振興係 0857-20-3222 【10次総の施策体系】 2103 【事業の経過及び背景】 本市の中小企業者が運転資金や設備資金などの資金調達を行う際、金融機関から直接融資を受けることは、ハードルが高く融資を受けられない場合がある。そのような中、鳥取県との協調により、中小企業の信用を補完し融資を受けやすくする融資制度を設け、中小企業者の経営の安定化を図ってきた。 【事業の目的及び効果】 貸付実行した金融機関に対し、制度融資の金利を補うために協調割合に応じた市負担分を預託し、通常の貸付金利収入を得ることのできる原資を提供することで、低利の融資を実現し、中小企業者の経営の安定化を図る。 (事業費には前年度以前融資残高に係る預託を含む) 【事業の内容】 事業実績に伴う預託金の増。 【事業の実績】 平成25年度 6,521,138千円 平成26年度 7,612,912千円 平成27年度 7,754,471千円 平成28年度 8,679,854千円(見込) ※その他財源の雑収入は、貸付金元利収入			
所 属 名			
経済観光部 経済・雇用戦略課			

経002	項目名	地酒で乾杯条例啓発事業費	
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	31
年度	H28		
会計名	一般会計		
款	商工費		
項	商工費		
目	商工業振興費		
(単位:千円)			
補正前額	0		
要求額	493		
総務部長段階査定額	423	その他財源の内訳	
市長段階査定額	423	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		雑収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	423		
計	423		
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】 地域経済係 0857-20-3249 【10次総の施策体系】 2103 【事業の経過及び背景】 市議会6月定例会において、「鳥取市地酒で乾杯条例」が可決された。 条例の内容は、因幡地方の酒造の伝統を守り、関連産業の振興に寄与することを目的に因幡地方で製造されている日本酒その他の酒類を地酒と規定し、宴会等において地酒による乾杯を推進するものである。(施行日:平成28年6月28日) 【事業の目的及び効果】 条例制定を契機とらえ、イベントや広報による啓発活動を行い、地酒による乾杯の普及を促進することで、関連産業の振興と消費拡大を図り地産地消を推進する。 【事業の内容】 啓発物品等を作成し、地酒イベントや飲食店等に配布を行い、地酒による乾杯の普及啓発を行う。			
所 属 名			
経済観光部 経済・雇用戦略課			

経003	項目名	企業立地促進補助金	
予算書項目	企業誘致促進事業費	ページ	31
年度	H28		
会計名	一般会計		
款	商工費		
項	商工費		
目	商工業振興費		
(単位:千円)	補正前額	1,011,383	
	要求額	420,334	
総務部長段階査定額	420,334	その他財源の内訳	
市長段階査定額	420,334	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		雑収入	0
		その他	0
区分	補正額		
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	420,334		
計	420,334		
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】 誘致・支援係 0857-20-3223 【10次総の施策体系】 2102 【事業の経過及び背景】 鳥取市の人口は市町村合併後の20万人を割り込み減少傾向が続いている。人口増加に転じるためには、地域の雇用の場を確保し、住民生活の向上と経済を活性化させる環境を作らなければならない。企業立地を促進し、地域の付加価値を高めることで本市経済の底上げを図る。 【事業の目的及び効果】 企業の立地を促進し、産業構造の高度化及び雇用機会の拡大を図る。 【事業の内容】 ①鳥取市企業立地促進補助金 対象事業：製造業、自然科学研究所、ソフトウェア業、情報処理提供サービス業等 補助金額：投資額×(3%又は5%)と正規雇用者数×30万円、常用雇用者数×10万円の合計額 交付条件：地方公共団体が取得・造成した工業団地に立地することなど ≪新規≫労働生産性の向上を図る中小製造業を支援(1人あたり付加価値額を向上)中小企業等経営強化法(平成28年7月1日施行)※の認定等を受けた生産性の向上を図る中小企業の設備投資に対する補助。※人材育成、コスト管理のマネジメントの向上や設備投資等、経営力を向上させるための取組を促す。 交付条件：経営力向上計画の認定を受けた事業 投資額1500万円以上 ②鳥取市情報通信関連企業立地促進補助金 対象企業：情報処理・提供サービス業、ソフトウェア業 補助金額：専用通信回線使用料及び借室料の1/6の合計額 補助期間：操業から5年間※対象事業ごとに一定の新規常用雇用者数に要件あり 【事業の実績】 ①鳥取市企業立地促進補助金 平成25年度 6社 平成26年度 13社 平成27年度 5社 ②鳥取市情報通信関連企業立地促進補助金 平成25年度 3社 平成26年度 3社 平成27年度 5社			

所 属 名
経済観光部 企業立地・支援課

経004	項目名	北前船寄港地フォーラム鳥取大会開催事業費	
予算書項目	北前船寄港地フォーラム鳥取大会開催事業費	ページ	31
年度	H28		
会計名	一般会計		
款	商工費		
項	商工費		
目	観光費		
(単位:千円)	補正前額	382	
	要求額	1,498	
総務部長段階査定額	1,498	その他財源の内訳	
市長段階査定額	1,498	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		雑収入	0
		その他	0
区分	補正額		
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	1,498		
計	1,498		
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】 観光政策係 0857-20-3227 【10次総の施策体系】 2201 【事業の経過及び背景】 北前船は江戸中期から明治まで運行されていた廻船で、北海道から日本海沿岸を經由して大阪に至る広範囲の物流ネットワークを形成していた。本市では賀露港が寄港地として各種文献に記載されており、賀露神社には北前船の模型やいかりが保存されている。北前船寄港地フォーラムは、賀露港間の広域観光ネットワークを通じた地域の魅力発信と地方創生に寄与する目的で平成19年11月に第1回大会が開催され、講演やパネルディスカッション、現地視察による交流と連携が深まっている。 本市でのフォーラム開催については、昨年2月の「鳥取市地方創生・地域経済対策協議会」において鳥取商工会議所から誘致支援の要請を受け、同年7月の第16回大阪大会で誘致表明を行っていたが、同年11月の第17回加賀大会において平成29年秋の開催が正式決定した。 【事業の目的及び効果】 フォーラム開催を通じて寄港地同士の広域間連携を図るとともに、歴史的資源を活かした地域活性化に繋げる。 【事業の内容】 平成29年度に鳥取市で開催される北前船寄港地フォーラムに先立ち、北前船についての資料を県内外で調査する。			

所 属 名
経済観光部 観光戦略課

経005	項目名	鳥取市道の駅管理運営費	
予算書項目	観光施設整備事業費	ページ	31
年度	H28		
所属名	経済観光部 観光戦略課		
会計名	一般会計		
款	商工費		
項	商工費		
目	観光費		
(単位:千円)			
補正前額	100		
要求額	2,696		
総務部長段階査定額	2,696	その他財源の内訳	
市長段階査定額	2,696	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		雑収入	0
		その他	0
区分	補正額		
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	2,696		
計	2,696		
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227 【10次総の施策体系】2201 【事業の経過及び背景】 本市の観光情報の発信及び地域特産品の紹介を通して、観光振興及び地域の活性化を図るため、鳥取市道の駅清流茶屋かわはらと鳥取市道の駅神話の里白うさぎを平成18年4月に同時オープンした。管理運営については、それぞれ指定管理者によって行われている。 【事業の目的及び効果】 基本協定及び年度協定に基づき、鳥取市道の駅の管理運営に伴う施設改修や大規模修繕について、指定管理者と協議のうえ、鳥取市での対応を行う。 【事業の内容】 鳥取市道の駅神話の里白うさぎの2階レストラン部分のエアコン修繕及び熱電供給システムの漏水に伴う修繕を行う。			

経006	項目名	観光施設運営事業費特別会計へ繰出	
予算書項目	観光施設運営事業費特別会計へ繰出	ページ	31
年度	H28		
所属名	経済観光部 観光戦略課		
会計名	一般会計		
款	商工費		
項	他会計繰出		
目	観光施設運営事業費特別会計へ繰出		
(単位:千円)			
補正前額	33,099		
要求額	1,919		
総務部長段階査定額	1,919	その他財源の内訳	
市長段階査定額	1,919	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	1,404
		雑収入	0
		その他	0
区分	補正額		
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	1,404		
一般財源	515		
計	1,919		
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227 【10次総の施策体系】2201 【事業の経過及び背景】 <遊漁センター> 遊漁センターは、宿泊業務・飲食販売業務を行える施設で、あわせて地域の観光情報発信・地域特産品の紹介を行い、観光振興・地域の活性化を図っている。平成18年度から指定管理者制度へ移行。 【事業の目的及び効果】 指定管理者制度導入で、管理経費縮減と民間知識活用によるサービス向上を図るとともに、地域活性化と観光振興を目指す。 【事業の内容】 遊漁センターのエアコン及びマイクロバスのエアコン等の修繕に要する経費の繰出。 ※その他財源の繰入金は、公共施設等整備基金繰入金			

経007	項目名	砂の美術館管理運営費	
予算書項目	観光施設整備事業費	ページ	31
年度	H28		
会計名	一般会計		
款	商工費		
項	商工費		
目	観光費		
(単位:千円)			
補正前額	225,207		
要求額	2,679		
総務部長段階査定額	195	その他財源の内訳	
市長段階査定額	195	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		雑収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	195		
計	195		
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】鳥取砂丘・ジオパーク推進課 0857-20-3036 【10次総の施策体系】2201 【事業の経過・背景】 観光情報発信施設として整備した鳥取砂丘情報館サンドパルととりは、平成17年4月にオープンし、砂丘を訪れる観光客に様々な観光情報を提供している。 平成17年10月から指定管理者制度へ移行し、平成20年度からは「砂の美術館」管理運営業務も行うとともに、平成24年度には砂像展示専門の美術館として新施設での管理運営を行っている。 【事業の目的・概要】 指定管理者制度導入で、管理経費の縮減と民間知識活用によるサービス向上を図るとともに、地域産業発展と観光の振興を目指す。 【事業の内容】 砂の美術館展示室内の自動開閉シャッターの経年劣化による破損に伴う機器等の取替え修繕。			
所 属 名 経済観光部 鳥取砂丘・ジオパーク推進課			

経008	項目名	山陰海岸ジオパーク事業費	
予算書項目	山陰海岸ジオパーク事業費	ページ	31
年度	H28		
会計名	一般会計		
款	商工費		
項	商工費		
目	観光費		
(単位:千円)			
補正前額	25,568		
要求額	1,000		
総務部長段階査定額	1,000	その他財源の内訳	
市長段階査定額	1,000	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		雑収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	500		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	500		
計	1,000		
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】鳥取砂丘・ジオパーク推進課 0857-20-3036 【10次総の施策体系】2201 【事業の経過及び背景】 平成22年10月4日(日本時間)ギリシャで開催されたGGN会議において、山陰海岸ジオパークが世界ジオパークネットワークに加盟認定された。今後、加盟認定の継続の可否を判断するための再審査が4年毎に行われ、平成26年9月23日(日本時間)には鳥取市の西側地域のエリアを拡大し再認定された。 【事業の目的及び効果】 「保護・保全に関する取り組み」、「教育に関する取り組み」、「観光振興・産業振興に関する取り組み」等、ジオパークの活動を通して地域の活性化を目指す。 【事業の内容】 鳥取市山陰海岸ジオパーク魅力活用総合補助金の申請予定案件の増加に伴う増額。			
所 属 名 経済観光部 鳥取砂丘・ジオパーク推進課			

経009	項目名	鳥取砂丘ビジターセンター事業費
------	-----	-----------------

予算書項目	鳥取砂丘ビジターセンター事業費	ページ	31
-------	-----------------	-----	----

所 属 名	経済観光部 鳥取砂丘・ジオパーク推進課
-------	------------------------

年度	H28
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

補正前額	19,359
------	--------

要求額	10,690
-----	--------

総務部長段階査定額	10,690
-----------	--------

市長段階査定額	10,690
---------	--------

区 分	補正額
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	10,690
計	10,690

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
雑収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】鳥取砂丘・ジオパーク推進課 0857-20-3036

【10次総の施策体系】2201

#### 【事業の経過及び背景】

鳥取市営駐車場内々ある鳥取砂丘ジオパークセンターでは施設規模が小さいため、多人数の児童生徒や観光客に対して十分なガイドができなかった。本市として平成24年7月、砂丘地内に新たな案内拠点整備を環境省に要望し、鳥取砂丘ビジターセンターの整備が事業決定した。

#### 【事業の目的及び効果】

鳥取砂丘ビジターセンターの建設位置は、本市所有の鳥取砂丘ジオパークセンター敷地に建設されることが、関係者、有識者で組織される検討会で決定された。平成29年春までにジオパークセンターを解体撤去後、環境省に対し用地を売却しなければならないが、現在のジオパークセンター改築時に総務省の地域活性化経済対策臨時交付金（平成21年）を受けていたため交付金の一部返還が必要となった。

#### 【事業の内容】

国への補助金返還金

#### 【今後の取り組み】

- ・鳥取砂丘ジオパークセンターの解体に関する設計、展示物の輸送等
- ・鳥取砂丘ジオパークセンター建設当時に受けた交付金の一部の返還
- ・鳥取砂丘ジオパークセンター解体工事の実施
- ・鳥取砂丘西側へのビジターセンター整備